

中国圏の共有検討テーマ選定(案)

[]:テーマに関する新たな視点での検討事項
 ・:テーマに関する課題の例示
 ○:合同協議会に提案を行う検討事項

共有検討テーマ

産業の広域連携と中国圏の特徴となる産業振興(仮)

- 国際競争力のあるものづくり産業の振興
 [県境・ブロックを超えたクラスターの形成]
 - ものづくり産業の維持と高度化
 - 高付加価値の国内産業育成
 - オンリーワン、ナンバーワン企業の支援
 - 県境を超えた産業集積群の支援
 - 生産の拠点化、集積化
 - 大学を活用した連携
 - 新産業の育成
 - 隣接ブロックとの連携による競争力強化
 - 企業立地の推進
- 雇用を牽引する知識産業、都市型サービス業の振興
 [地域が輩出する人材を受けとめる雇用の場づくり]
 - 産業支援産業、創造的産業
 - 都市型サービス、環境・集客サービスの振興
 - アニメなどのモノづくり産業の維持と高度化
 - 人的資本の質の向上
 - 専門的知識が必要な第三次産業の人材確保
- 瀬戸内を活用した経済圏の形成
 - 競争力のある製品の開発と生産拠点化・集積化
 - 物流の効率化
 - 他ブロックとの関係による経済循環
 - 環瀬戸内海交流圏の形成

中山間地域と都市との連携、それぞれが果たす役割(仮)

- 中山間地域**
- 中山間地域の再構築
 - [合併後の市町村の果たすべき役割]
 - [ゾーニングによる各地域の役割の明確化]
 - [最適調達、最適生産(地産地消)]
 - 人材の定住促進・集落再編、農地粗放化への対応
 - 田園文化の創出と地域文化の形成
 - 地域資源を活かした産業の創出
 - 農林水産業の高度化
 - 癒しの場としての中山間地域
- 都市地域**
- 生活の拠点となる都市圏の充実
 - [生活拠点圏が持つべき機能とカバーエリア]
 - 中山間地域を支える地方の小都市対策
 - 生活圏の広域化を踏まえた機能分担
 - 地域拠点(総合サービスセンター)の設置推進
- 成長の拠点となる中枢・中核都市圏の発展とその役割
 - [中枢都市圏、中核都市圏が持つべき機能とカバーエリア]
 - 国際交流拠点の整備
 - 高次な都市機能整備
 - 生活、経済、ビジネス空間の拠点化
 - 持続的発展のための知的集約・人材確保
 - 地域間及び都市内交通の円滑化
- 交流人口の拡大
 - 生活サービスの確保
 - 循環型経済の構築
 - 地域密着型の医療・福祉・介護サービスの充実
 - デジタルデバイド(情報格差)の是正

中国圏内の交流・連携(仮)

- 山陽・山陰の連携強化
- 県境を超えた隣接都市(圏)の連携
- 交通ネットワークの強化と活用
- 高度情報通信ネットワークの整備と活用
- 流域圏交流の活用

中国圏内外の交流・連携(仮)

- 広域観光の振興
- 広域ブロック間の連携
- [観光データの収集、分析]
- [高齢化に対応した広域観光ルート形成]
- 世界的な遺産のネットワーク化
- 瀬戸内海の観光振興
- 陰陽を結ぶ広域観光ネットワーク
- 四国との連携、本四架橋の有効利用

中国圏外との交流・連携(仮)

- 世界に開かれた交流と貢献
- [中国圏における国際ゲートウェイ機能の実態と方向性]
- 国際的な人的交流や文化交流の拡大
- 東アジアからのインバウンド観光
- 東アジアの環境悪化への貢献
- ゲートウェイ機能の整備
- 東アジアをターゲットにした物流の強化
- 山陰地方を通じた大陸との貿易施設整備

横断的視点(上記テーマに関する共通の視点)

- 人口減少社会の到来・高齢化への対応
- 高齢者増加への対応
- 労働力の確保
- 少子化対策

人材育成

- 環境共生型社会
- 災害に強いまちづくり・地域づくり
- 自然環境の保全・活用
- 温室効果ガスの削減
- 循環型社会の構築
- 海洋環境の保全や流域を含む水循環の確保
- 日本海沿岸や瀬戸内海のおも(漂流・漂着ごみ)の適正処理と発生抑制
- 瀬戸内海の保全と活用

- 多様な主体との協働
- 住民自治の推進
- 官民の役割分担

- 広域自治体のあり方
- 地方分権改革の推進
- 財政健全化の推進

その他のテーマ
 ・今後の議論に応じて追加